

公益社団法人日本実験動物学会主催

第11回実験動物科学シンポジウム

よりよい動物実験をするため ～動物施設と研究者の立場から～

日時：2023年8月5日（土）12：50～18：10（12：00受付開始）

会場：名古屋市立大学大学院医学研究科・医学部研究棟11階 講義室B
（名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）

アクセス：<https://www.nagoya-cu.ac.jp/med/guide/access/>

参加費：無料（意見交換会18:10～20:00は当日受付：2000円）



【開会挨拶】12:50～13:00

東海実験動物研究会 会長 二上 英樹

日本実験動物学会 理事長 三好 一郎

<第一部：13:00～15:40 日本における動物実験を認証・評価する体制>

座長：二上 英樹（岐阜大学）

- ① 日本実験動物学会 動物実験に関する外部検証事業について
越本 知大（宮崎大学/日本実験動物学会）
- ② Association for Assessment and Accreditation of Laboratory Animal Care
AAALAC Internationalによる実験動物施設の認証について
鈴木 真（沖縄科学技術大学院大学/AAALAC International）
- ③ （一財）日本医薬情報センター（JAPIC）による動物実験実施施設認証制度
久和 茂（東京大学/日本医薬情報センター）
- ④ 医薬品におけるGood Laboratory Practice（GLP）調査について
柴田 進和（医薬品医療機器総合機構）

【休憩】15:40～16:00

<第二部：16:00～18:00 動物の気持ちを行動から知る～研究者の立場から>

座長：栃内 亮太（東京大学）、伊川 正人（大阪大学）

- ⑤ 日本マウスクリニックにおける機械学習に基づいたオープンソースソフトウェア利活用
古瀬 民生（理研BRC）
- ⑥ 人工知能（AI）を使った動物行動の自動解析
小林 幸司（東京大学）
- ⑦ マルチモーダルウェアラブルデバイスを用いたラットのバイタルサイン解析の試み
栃内 亮太（東京大学）

【閉会挨拶】18:00～18:10

日本実験動物学会 学術集会委員会委員長 伊川 正人

主催：日本実験動物学会
共催：東海実験動物研究会

最新情報はこちら⇒

